

ミカサ杯

第42回東京都小学生バレーボール教育大会

東京都大会競技要項

主催	公益財団法人 東京都バレーボール協会、東京都小学生バレーボール連盟 東京新聞・東京中日スポーツ
後援	東京都教育委員会（申請中）
特別協賛	株式会社 ミカサ
協賛	東洋水産株式会社
主管	東京都小学生バレーボール連盟ミカサ杯実行委員会

1. 大会の趣旨

- 教育的な配慮のもと、バレーボールを通じて児童の親睦と交流を図る。
- バレーボールを通し、小学生の体力向上とたくましい意欲の醸成に努める。
- 小学生から正しいバレーボールの基本技術とチームプレイを体得し、楽しいゲームができるようにする。

2. 開催期日 令和6年2月25日（日）・3月17日（日）

3. 会場 2月25日（日）…町田市立総合体育館（6面） 町田市立南成瀬中学校体育館（1面）
3月17日（日）…板橋区立小豆沢体育館（2面）

4. 参加資格

- 令和6年1月1日現在、都内及び近隣の国・公・私立の小学校および各種学校に在籍している平成24年4月2日以降に生れたこと。
- 令和5年12月1日までに、公益財団法人日本バレーボール協会及び東京都小学生バレーボール連盟に団体登録を済ませていること。
- 令和6年1月1日までにJVA-MRSに個人登録を済ませていること。
- 支部から推薦を受けたチームであること。

5. 競技規則

2023年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、小学生のための小学生特別競技規則を採用する。

6. 競技方法

男子	16チームによるトーナメント戦	(計16チーム参加)
女子	36チームによるトーナメント戦	(計36チーム参加)
混合	8チームによるトーナメント戦	(計8チーム参加)

※ 男・女・男女混合とも3位決定戦は行わない。

7. チーム編成

- チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名以内とし、監督、コーチ、マネージャーのうち、1名以上は成人であること。
- 都大会に出場する際は別カテゴリーからの選手を足すことはできない。
(例) 同じカテゴリーのA・Bチームなどは都大会に向けて再編できる
※男・女・男女混合チームが都大会に出場する場合、監督の兼任はできない。
- ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、且つ、宣誓書に署名した者に限る。
(JVA-MRS 役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。)

8. 審判員 公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員

9. 使用球 円周63.0±1.0cm 重量210±10g (ミカサボール V400W-L)

10. 参加費 1チーム 6,000円

11. 申し込み方法

支部大会の結果、各支部長の推薦を受けたチームは各支部競技担当の指示に従い、メールで申し込みを行う。

12. 表彰

優勝チーム：ミカサ杯・賞状・ウイニングボール

準優勝チーム：ミカサ杯・賞状

3位チーム：賞状

13. 代表者会議ならびに抽選会

(1) 日時 令和6年2月13日(火)午後7時

(2) 会場 青少年オリンピックセンター 417号室

※代表者会議には、**1チーム2名まで**の参加を認める。

(2名の内、1名以上は監督または成人の代表者とする。)

(3) 提出物 大会参加費 6,000円

①提出物メールで送信(各支部競技委員に予選会中に送る)

参加申込書(エクセルファイル=都小連HPからダウンロードして使用)

JVA-MRSチーム加入選手一覧表

チーム写真(2メガまでにする)※必ずプラカードを入れてチーム名がわかるようにする

送り先 各支部競技委員

メールの件名に、支部名 チーム名、男・女・混合

例) 第1支部 東京JVC(女)

②大会当日に提出

参加申込書にあるオーダー表を切って、当日の最大試合数枚を競技受付に提出すること。また、最終日にも提出すること。

14. その他

(1) 大会期間中に選手が負傷したとき、スポーツ傷害保険の適用を受けるので、各チームで加入していること。

(2) 監督が不在の場合、競技委員会へ申し出れば、コーチ及びマネージャーが監督の代理をすることができる。(但し、成人であること)

(3) 大会参加までに、選手は健康管理を十分に行い、競技出場に支障のないようにすること。

(4) 監督・コーチ・マネージャー章は、必ず左胸に着用し、服装は統一されていること。

監督は成人であること。又、ベンチスタッフの1名以上は全国小学生バレーボール指導者一次講習会受講者か公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールのスタートコーチ・コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4(旧日体協の指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチ)のいずれかの資格を持っている者でなければならない。

(5) 各チームは、「ミカサ」のロゴ入りのボールカゴを使用すること。また、持参する練習球もミカサボールにすること。

(6) 各チームは公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員を帯同すること。

(7) 男子上位2チーム、女子上位4チーム、混合上位2チームは第44回全日本バレーボール小学生大会東京都大会のシードとする。

15. 本大会に関する問い合わせ先

東京都小学生バレーボール連盟 競技委員長 今泉 武志 携帯電話 090-5334-5805